

ニューロダンス研究会

講演会・ワークショップのご案内

Pamela Quinn & 橋本 弘子 PDダンス・コラボセッション

(主催:ニューロダンス研究会 後援:森ノ宮医療大学)

今年の6月4日(火)から「第5回世界パーキンソン病学会(WPC)」が京都で開催されます。この学会に招待されダンスセッション実施予定のPamela Quinnさん(アメリカでPD Movement Labを主宰されご活躍のパーキンソン病当事者のダンサー)を大阪の「森ノ宮医療大学」にお招きしPDダンスワークショップを6月1日(土)に実施します。当事者の視点から考えられたダンスセッションを実技と講義を通して学びませんか。

午前はPD当事者の方々(30名程度)と一緒に実技を体験します。何ができて何が困難なのか、必要なセラピストの工夫についてなどPD当事者との合同セッションを通して学びましょう。午後はその気づきをもとにセラピスト向けの講義と実技を行います。



講師: Pamela Quinn 先生(PD Movement Lab 主宰)

& 橋本 弘子 (森ノ宮医療大学保健医療学部 作業療法学科 教授)

日時: 6月1日(土) 受付 10:00

午前の部 10:30~12:30 医療・福祉・教育関係者とPD患者さんを交えたワークショップ

午後の部 13:30~15:30 医療・福祉・教育関係者を対象にした講演会・ワークショップ

午前も午後も通訳あり

場所: 森ノ宮医療大学 (大阪メトロ・中央線「コスモスクエア」駅下車 徒歩1分
近隣にコインパーキング多数あり)

参加費: 1000円 (保険料・郵送料・資料代等)

参加人数: 終日参加可能な方20名(先着順)

受付: since2013@neurodance.jp までメールにてお申し込み下さい。♪

記載事項: PDダンスコラボセッション希望とお書きの上

- ①名前 ②性別 ③年齢 ④電話番号・携帯番号(連絡が必ず繋がる番号)
- ⑤郵便番号・住所 ⑥職種 個人情報は本件のみ使用されます

